

# 高浜町循環社会形成推進地域計画

高 浜 町  
平成28年 1月 6日

## 1. 高浜町の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

対象市町村 高浜町（公共下水道及び農業集落排水事業等の事業認可区域を除く高浜町全区域）  
面 積 72.40 km<sup>2</sup>  
人 口 10,770人（平成27年3月31日現在人口）

### (2) 計画期間

本計画は平成28年度から平成32年度までを浄化槽設置整備事業期間とする。  
なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

高浜町は、福井県の西端に位置し、北は若狭湾国定公園の最深部に面した町で、総面積72.40km<sup>2</sup>、平成27年3月末で人口10,770人で汚水処理施設人口普及率は99.9%と概ね整備を完了し浄化槽整備区域を残すだけとなっているが、未加入世帯の台所、風呂場などの雑排水は未処理のまま河川又は海へ排出されており、未整備世帯の整備が進まない『水のきれいな若狭高浜』をキャッチフレーズとしている海水浴場のイメージダウンが予想され、町民指標にも謳っている住みよい町づくりをも停滞させている。

これらのことから河川及び海等の公共水域の環境保全又は、観光客に対するサービス向上への配慮から、下水道整備が早急に望まれており、和田地区は平成11年度から公共下水道が供用開始になり、ひきつづき、高浜東、中部地区が平成9年12月に公共下水道認可区域の認可を取得し、高浜東部地区は平成12年度、高浜西中部地区は平成17年度でほぼ全域が供用開始となり、更に平成26年度

で浄化槽区域でもある東三松（ゆりヶ丘）他の整備を完了した。

内浦地区については、農業・漁業集落排水事業等により整備を行い、平成26年5月に下・宮尾地区が供用開始となり整備完了した。青郷地区については、農業集落排水事業を計画し、平成12年度から着手しており、平成16年度に一部供用開始し、平成19年度に六路谷・蒜畠地区の供用開始をもって整備完了した。

そこで公共下水道、農業・漁業集落排水事業が見込まれない地域について環境省が普及推進されている合併浄化槽整備事業を進めていくこととする。

## 2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 生活排水処理の現状

高浜町の平成26年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で10,770人であり、水洗化人口は10,012人、汚水衛生処理率は93.0%である。

し尿発生量は1,048k1/年、浄化槽発生汚泥量は2,234k1/年であり、処理・処分量（収集・運搬量）は3,282k1/年である。

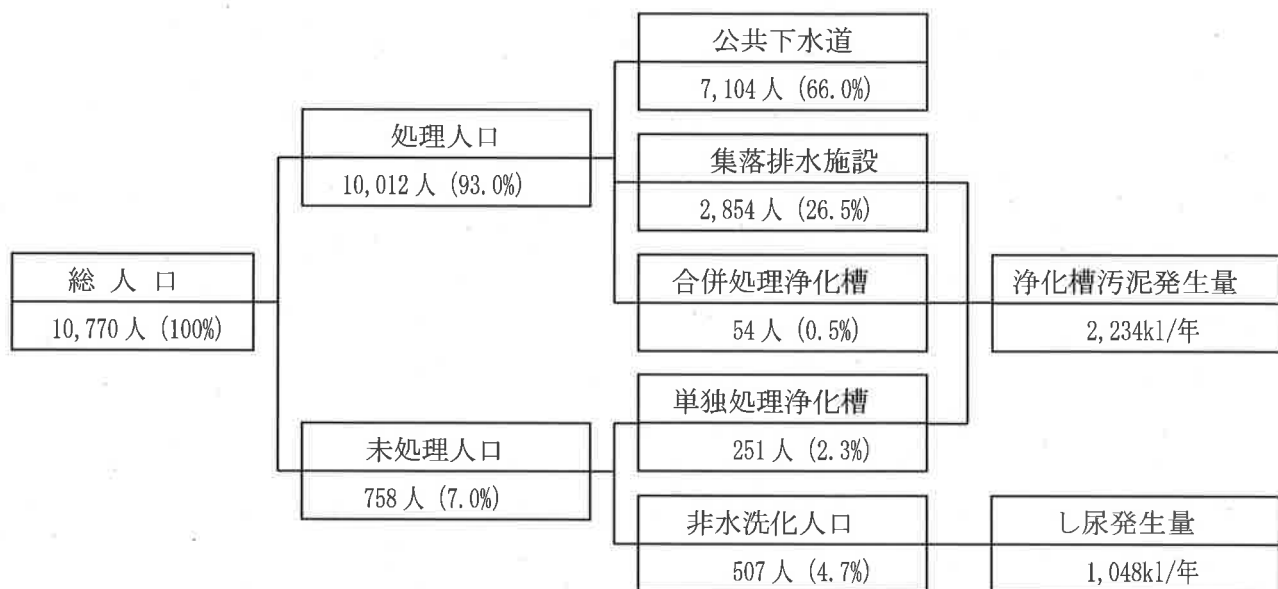


図1 生活排水の処理状況フロー

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

処理形態別人口	処理形態別人口	現在 (平成26年度)	目標年度 (平成33年度)
	公共下水道	7,104人 (66.0%)	6,847人 (69.3%)
	集落排水施設等	2,854人 (26.5%)	3,030人 (30.7%)
	合併処理浄化槽等	54人 (0.5%)	4人 (0.0%)
	未処理人口	758人 (7.0%)	0人 (0.0%)
合 計		10,770人	9,881人
し尿 ・汚泥 の量	汲取りし尿量	1,048kl	0kl
	浄化槽汚泥量	2,234kl	1,497kl
	合計	3,282kl	1,497kl

3. 施策の内容

(1) 処理体制

生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、引き続き、浄化槽整備区域および、農業集落排水処理施設が整備されていない人口散在地域等で合併浄化槽の整備を進めていく。

(2) 処理施設等の整備

合併浄化槽の整備については表のとおり行う。

表2 合併処理浄化槽への移行計画に関する現状と目標

事業	直近整備済 基数 (基) (平成26年度)	整備計画 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
浄化槽設置整備事業	17	5	25	H28~H32
合 計	17	5	25	

#### 4. 計画のフォローアップと事後評価

##### (1) 計画のフォローアップ

本町は毎年、計画の進捗状況を把握し、計画の見直しを行う。

##### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、整備状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画を事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じて計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成28年度)

1 地域の概要	(1) 地域名 高浜町	(2) 地域内人口 10,770人	(3) 地域面積 72.40km <sup>2</sup>
	(4) 構成市町村等名 高浜町	(5) 地域の要件 人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他	
	(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況		

2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状					目標
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成33年度
総人口		11,287	11,143	10,999	10,943	10,770	9,881
公共下水道		6,893	7,025	7,119	7,052	7,104	6,847
	汚水衛生処理人口	61.1%	63.0%	64.7%	64.4%	66.0%	69.3%
	汚水衛生処理率	3,132	3,136	3,187	3,247	2,854	3,030
集落排水施設		27.7%	28.1%	29.0%	29.7%	26.5%	30.7%
	汚水衛生処理人口	65	65	65	70	54	4
	汚水衛生処理率	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.5%	0.0%
合併処理浄化槽等		1,197	917	628	574	758	0
未処理人口							

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した(別添資料1)。

3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	現有施設の内容		整備予定基数の内容		備考
	基数	処理人口	基数	処理人口	
浄化槽設置整備事業	17	54	5	25	目標年次 H33
その他地方単独事業		H元.4			

※計画区域の状況等については、区域を明示した地図を添付した(別添資料2)。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 2 8 年度)

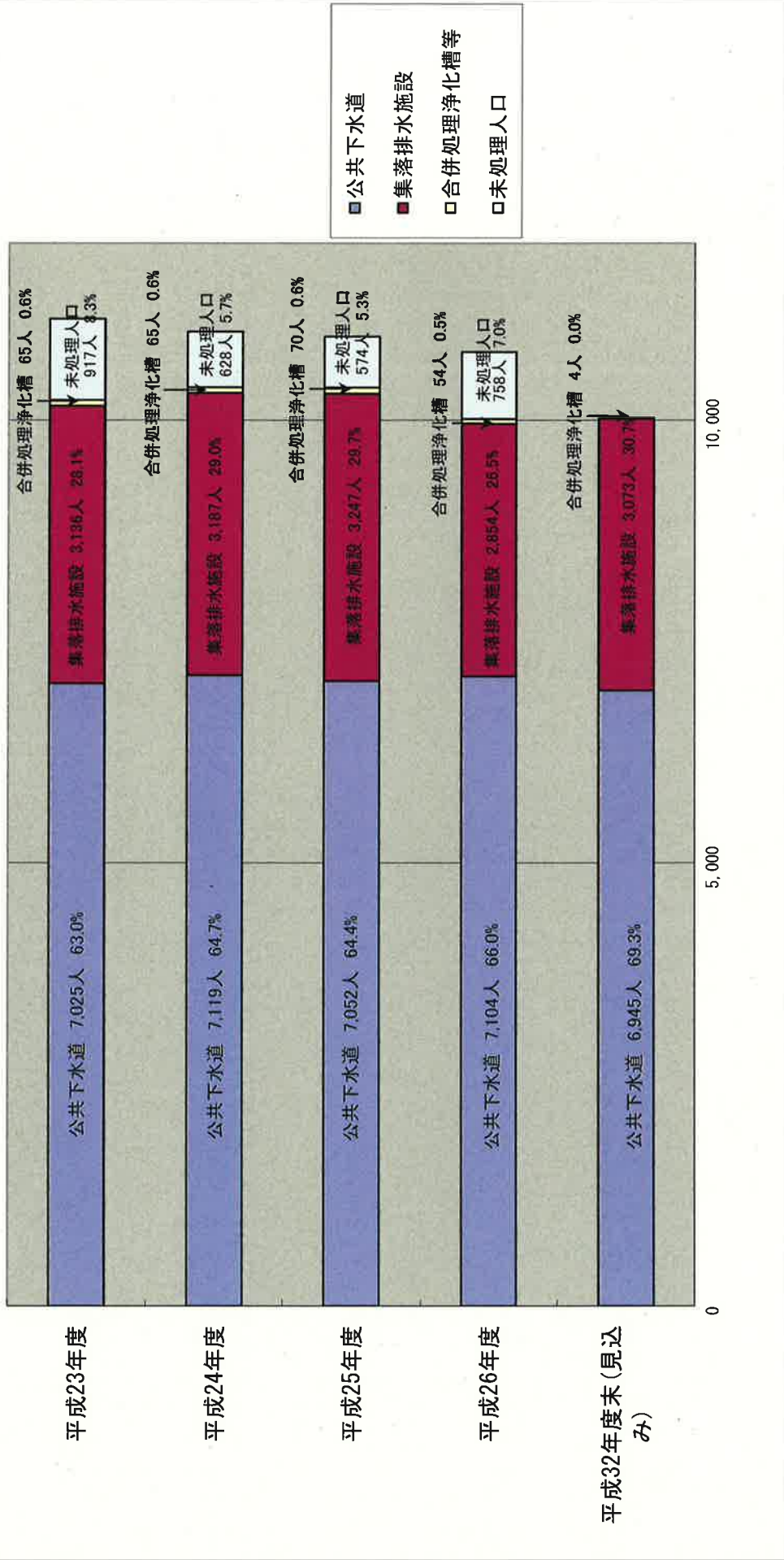
事業種別	事業番号	事業主体名称	規模	事業期間		総事業費 (千円)								備考		
				交付開始	交付終了	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		平成31年度	平成32年度
○浄化槽に関する事業		高浜町	5 基	H28	H32	352	352	352	352	352	352	352	352	352	352	
浄化槽設置整備						1,760	1,760	352	352	352	352	352	352	352	352	

様式 3

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 3 (平成 28 年度)

施策種別	事業番号	施策の名称	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要 否	事業計画					
					開始	終了		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
処理施設の整備に関するもの		合併処理浄化槽整備		高浜町	H28	H32	○						
								合併処理浄化槽整備					

# 生活排水処理の現状と目標





# 高浜町汚水処理施設整備計画図

